

公の施設目標管理シート（直営）

年度	令和7年度		
施設名	新潟市立月潟図書館	所管部・課	中央図書館
施設の設置目的	図書館法第10条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存して市民の利用に供し、その学習、調査研究、レクリエーション活動等に寄与することを目的とします。		

問合せ先	025-375-5001（月潟図書館）
------	---------------------

当初予算（千円）		当初人員（人）		作成日	R7.7.24
歳入	白根に含む	正職員	1(再任用短)	修正日	
歳出	白根に含む	会計年度任用職員	2	評価日	R8.7.23

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標					R7結果
1	市民	多様化する市民ニーズに応えるため、必要な資料・情報を幅広く収集・提供します。	個人への貸出点数(点) (視聴覚資料含む)	18,503	25,152	16,870	18,000	14,742	新潟市教育振興基本計画 【基本施策1】図書館サービス事業	・選書会議 ・資料収集、保存、提供、整理等		C:未達成
2	市民	市民や地域の身近な課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実します。	レファレンス(調査相談)件数(件)	115	101	91	100	24	新潟市教育振興基本計画 【基本施策1】図書館サービス事業	・レファレンスや所蔵調査について掲示物等で周知	・所蔵調査数は令和6年度と横ばいででした。 ・利用者自身で課題解決ができるツールの普及もあり、レファレンス受付件数の減少に影響していると推察します。	C:未達成
3	市民	特色ある地域づくりに寄与するため、地域に関連する資料を収集し、整理に努めます。	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	2,533	2,596	2,671	2,700	2,294	新潟市教育振興基本計画 【基本施策10】郷土資料の収集・活用事業	・郷土、行政資料の収集、整理	・利用者から見やすい書架の構築を目指して、整理・精査を行ったところ目標値に達しませんでした。	C:未達成
4	市民	子どもが読書に親しむ機会の充実を図ります。	事業参加者数(人)	207	266	150	180	389	新潟市教育振興基本計画 【基本施策11】こどもの読書環境整備事業	・おはなしのじかん ・春、秋読書週間事業、チャレンジ教室等の開催 ・赤ちゃんタイムの実施	・おはなしのじかんの開催曜日・時間を令和6年度から変更したところ、参加者増につながりました。 ・読書週間事業において南区内でのスタンプラリーとしたことにより、スタンプをためるために双方向利用者があったことが目標値を大幅に超える要因となったと考えられます。	A:達成(優)
5	市民	市民参画と協働を推進するため、ボランティアと連携協力し事業を実施します。	ボランティア活動延人数(人)	48	78	67	75	90	新潟市教育振興基本計画 【基本施策9】図書館と教育機関・企業との連携協力事業	・読み聞かせボランティアの養成 ・読み聞かせボランティアの活動実践の拡大		B:達成
6	市民	生涯を通じて利用いただける図書館を目指します。	図書館入館者数(人)	19,008	21,777	17,425	18,000	17,550	新潟市教育振興基本計画 【基本施策1】図書館サービス事業	・おはなしのじかん ・春、秋読書週間事業 ・資料を活用したテーマ展示		C:未達成
7	業務	図書館システムの円滑な運営により、利便性の向上を図ります。	予約件数(件)	4,277	6,467	4,868	4,900	4,385	新潟市教育振興基本計画 【基本施策1】図書館サービス事業	・予約等図書館システム機能の利便性PR、普及		C:未達成
8	人材	職員の職務遂行能力(専門的能力・接遇)の向上を図ります。	専門研修への派遣及び内部研修受講職員数(人)	45	34	47	50	26		・専門研修等への参加 ・館内研修の実施	・必要な研修への参加は実施できませんでした。	C:未達成

取り組みについて（目標設定の考え方など）	総合評価（評価を踏まえた課題分析・方向性など）
新潟市の目指す図書館像と組織目標を基本として目標設定を行いました。地域性や独自性等を加味して市民の読書活動を推進するための事業を実施します。 図書館利用の利便性について、各種事業や広報を通して市民へPRするとともに、市民ニーズに応える資料提供を行います。	令和6年度からの開館時間短縮に伴い、実態に即した目標値を設定しましたが、人口の減少及び農業地域であることから図書館開館時間中に利用できる市民には限りがあり、利用を増加することはできませんでした。 ボランティアと協働で隣接保育園への読み聞かせ、区の事業である出張児童館への協力を実施するなど、子どもの読書環境の整備を推進しました。 地域の茶の間を訪問し、図書館の利用について広報しました。一様に関心を持っていただくことができましたが、利用登録のオンライン申請や電子図書館の利用促進にはより丁寧な周知が必要です。